

創造・参加・実践
No.767

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869(代)
FAX 06-6373-4133
発行責任者 上村 良成
編集責任者 尾崎 裕介

JR西労組ユニオンカレッジ 「第214期安全衛生委員会役員実践コース」

安全衛生委員会の役割と 委員としての役割を学ぶ



働きやすい職場環境に向け安全衛生委員の役割を学ぶ

中央本部は、4月12日(土)U.A.センター大阪府支部において、「JR西労組ユニオンカレッジ第214期安全衛生委員会役員実践コース」を開催し、JR西日本連合の7名を含む32名が受講した。

講義では、各職場で実施している安全衛生委員会活動や安全衛生委員会を通じて改善された事象について、

グループに分かれて共有を行った。

その後、「JR西労組JR西日本連合安全お守り手帳」の作成経緯や定められた思いと活用方法、「労働安全と安全衛生委員会」の基礎知識と労働組合推薦委員としての考え方について、

グループディスカッションなどを行いながら学びを深めた。受講生からは「職場での安全お守り手帳の活用方法がイメージできたので、深度化を図りたい」「安全衛生委員としての意識が変わり、やる気がでた」等々の感想が聞かれた。

今後、各受講生は安全衛生委員として、研修の中で固めた決意を職場で実践し、さらなる職場の安全性向上と、働きやすい職場環境の実現に向けて活躍して頂くことを要請する。

JR西日本 2024年度期末決算公表

JR西労組は、5月2日に発表されたJR西日本グループ2024年度期末決算に対して、5月8日に経営協議会を行い、決算概要の説明を受け、議論した。

単体では、北陸新幹線敦賀延伸効果や大阪プロジェクト開業、インバウンド需要増などにより、4期連続の増収増益となり、営業収益は過去最高の9,926億円となったものの、営業費用についても、燃料費などの高騰の影響により、過去最大となる8,754億円となり、営業

利益は1,238億円となっている。連結はモビリティ業は鉄道利用の回復やインバウンド増により、増収増益。流通業は駅構内店舗やウィアインの好調により、増収増益となり、営業利益に関しては過去最高の1,389億円となった。これらのグループ会社の収益により、連結決算においても、営業収益17,079億円、純利益1,139億円と何れも過去最高となった。2025年度の業績予想

は、大阪関西万博やまちづくりプロジェクト効果の最大化などにより、「中期経営計画2025」の目標(1,850億円)を上回る1,900億円の連結営業利益の計画としているものの、依然としてコストの増加が見込まれるなど、影響で厳しい経営状況である。

JR西労組は、引き続き、JR西日本連合の仲間とも連携を図り、魅力あるJR西日本グループとすべく取り組みを進めていく。

JR西日本連合「安全デイスカッション」

グループ労組と連携して
「安全デイスカッション」や「安全月間」と位置づけ、4月を「安全月間」として、10日はアーバン地区(施設・電車・営業その他)、11日は和歌山地区を対象として、「安全デイスカッション」が開催され、3日間、JR西労組を含む、延べ14単組、約50名が出席して議論した。

各単組からは、人財の確保に関する課題や外国人技能実習生の不安、工期の標準化をはじめ、拡大保守間合いが、グループ会社からは、JR西日本に対して課題報告後のフィードバックのあり方などの各種課題が伝えられた。

JR西労組として、JR西日本との「労使安全会議」



9日 運輸・車両・営業・その他



10日 施設・電気



11日 和歌山地区

JR西労組は、引き続き、JR西日本連合に加盟する各単組とも連携し、JR西

「第32回 機関紙コンクール」「第26回 文化・文芸コンクール」

組合員・ご家族の皆様のご応募をお待ちしています!

応募作品募集中!!

文化・文芸は(写真・書道・川柳・標語・ポスター・4コマ漫画)など

応募締切

- 機関紙: 2025年6月11日(水)
- 文化・文芸コンクール: 2025年6月11日(水)
- ※中央本部必着

